

ゼロカーボンシティ江東区 実現プラン(素案)

2050年までにCO₂排出量を実質ゼロに

パブリックコメント(意見募集)を実施

地球温暖化に伴う気候変動により、異常気象や大規模な自然災害が急増し、台風や豪雨による大規模水害や熱中症による死亡者の増加など、地球は今、深刻な危機に直面しています。

区では、地球温暖化の原因となるCO₂の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ江東区」の実現を目指し、「ゼロカーボンシティ江東区実現プラン」の策定作業を進めています。このたび、素案がまとまりましたので、その概要をお知らせするとともに、パブリックコメント(意見募集)を実施します。

素案に対するご意見をお寄せください

素案の全文は、区ホームページ、こうとう情報ステーション(区役所2階)、温暖化対策課(区役所隣防災センター6階5番)、えこっくる江東(潮見1-29-7)で閲覧できます。寄せられたご意見や区の考え方は、後日、区報・区ホームページに公開します。なお、ご意見に対する個別回答は行いませんので、ご了承ください。

[意見募集期間]10/21(土)~11/15(水)必着
 [意見の提出方法]区ホームページ、または①氏名②住所③年代④ご意見⑤区外在住で区内在勤・在学の方は勤務先名・学校名・所在地を記入し、郵送(区報掲載のはがき等)・ファクス・窓口で(電話受付は行いません)

▶ 策定スケジュール

10/21(土)	意見募集開始
11/15(水)	意見募集締切
2024年3月(予定)	策定

☎ 温暖化対策課環境推進担当
 ☎3647-6124、FAX5617-5737

ゼロカーボンシティ江東区実現プラン(素案)の概要

第1章 ゼロカーボンシティ江東区実現プランの基本的事項

- 区は2021年7月、2050年までに温室効果ガス(二酸化炭素(CO₂))の排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ江東区」を目指すことを表明。これを踏まえ、2030年度におけるCO₂排出量の削減目標を見直し、脱炭素社会に向けた取り組みを加速するため「ゼロカーボンシティ江東区実現プラン」を策定
- 世界的な目標である2050年のゼロカーボンの実現を見据え、国や都と同様に、2030年度までのCO₂排出量の削減目標を設定し、計画期間は2024年度から2030年度までの7年間と設定
- 地球温暖化に伴う気候変動により、世界各地で異常気象と大規模な自然災害が発生しており、脱炭素社会の実現は世界的な喫緊の課題
- 日本では2020年10月に、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、脱炭素化の取り組みを加速化
- 都では2019年5月に、2050年にCO₂排出実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」の実現を宣言し、さらに2021年には都内温室効果ガス排出量を2030年までに50%削減(2000年比)するカーボンハーフを掲げ、対策を強化



◀ 出典：環境省 脱炭素ポータル「カーボンニュートラルとは」

郵便はがき



差出有効期間
 令和5年11月19日まで

(切手を貼らずに
 お出してください)

1 3 5 8 7 9 0

001

江東区役所 環境清掃部
 温暖化対策課 環境推進担当 行

東陽四丁目11番28号
 (受取人)

